

申1号

「浦和統括センター乗務ユニットの融合について」に関する解明申し入れ

【はじめに】

組合) 9月4日に申し入れを提出してから2ヶ月経過しているが、理由は何か？

会社) 2ヶ月経ったことは事実であるが、誠実に対応したと思っている。責任を持って回答するために時間を要した。

組合) 8月8日に提案を受け、間内改良がすでに始まっていることは残念に思う。

会社) スケジュールやその他は伝えてきたため、不誠実とは思っていない。

組合) **工事に（現場の声を）組み込んでいくべきとは思っている。**

会社) そこは受け止めていく。

交渉要旨その1
十一月十一日

1. この間の乗務員基地再編施策（京浜東北・根岸線および武蔵野・京葉線）の成果と課題を明らかにすること。

（回答）安全・安定輸送のさらなるレベルアップを図るとともに、効率的な業務執行体制が実現出来たものと認識している。

組合

会社

● 実現出来たものとは何か？

● 課題は何か？

● 「浦和統括センター」の課題は何か？

● **要員不足から、新たに活躍しづらくなってきている！**

➡ 運転士の適性が通っていても人（要員）を出せない現実もある。PTのリーダーが就任して2、3ヶ月で異動する現実も抑えて欲しい。

● 安全面について、乗務員操配に変更は無いのか？

● なぜこのタイミングなのか？

● 企画や駅との連携が図れた。相互理解が進んだ。安全安定輸送の向上に繋がった。

● コミュニケーションは課題だったが、解消に向けて進んでいる。

● 立地的に打ち合わせ等、連携面は課題と認識している。

● **要員は確保している。不足している認識はない。**

● 変えるつもりは無い。

● 社員の負担や準備等鑑み、出来るタイミングで計画を立ててきた。

その2へつづく